

平成13年度 定期作況報告

5 月 20日 現在
北海道立根釧農業試験場

気象概況

前年 11 月から本年 5 月中旬までの気象の経過は、平年に比べておおむね次の通りである。
平成 12 年

11 月：気温は上旬が平年並、中旬が低く、下旬が極めて低かった。降水量は上旬が少なく、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。日照時間は上、中旬が平年並、下旬がやや多かった。根雪始は 11 月 16 日で平年より 28 日早かった。

12 月：気温は各旬とも低かった。降水量は上旬が少なく、中旬がやや多く、下旬が極めて多かった。日照時間は各旬とも平年並であった。

平成 13 年

1 月：気温は上旬が平年並、中旬が極めて低く、下旬が低かった。降水量は上旬がやや多く、中、下旬がやや少なかった。日照時間は上旬がやや少なく、中旬がやや多く、下旬は平年並であった。

2 月：気温は上旬が低く、中旬が極めて低く、下旬がやや低かった。降水量は上旬が平年並、中、下旬がやや少なかった。日照時間は上、下旬が平年並、中旬がやや多かった。

3 月：気温は上、中旬が低く、下旬がやや高かった。降水量は上旬が多く、中、下旬が平年並であった。日照時間は上旬が平年並、中旬がやや多く、下旬が少なかった。

4 月：気温は上旬が平年並、中旬が極めて高く、下旬はやや低かった。降水量は上旬が少なく、中旬は平年並、下旬が極めて少なかった。日照時間は上、下旬が平年並、中旬がやや多かった。

5 月上旬：最低気温は平年並であったが最高気温が 6.7 で平年より 5.8 低かったため、平均気温は 3.7 で平年より 3.3 低かった。降水量は 31mm、日照時間は 18.2 時間でそれぞれ平年より 12mm、29.3 時間少なかった。

5 月中旬：最高気温は 18.0、最低気温は 4.6 でそれぞれ平年より 4.2、1.1 高かったため、平均気温は 11.3 で平年より 2.6 高かった。降水量は 10mm で平年より 31mm 少なかった。日照時間は 59.8 時間で平年より 18.0 時間多かった。

総じて、寒候期は平年に比べ、気温が低く、降水量が少なく推移した。

季節調査

	平成12年			平成13年				
	初雪 (月日)	根雪始 (月日)	最深積雪 (cm)	2月20日		根雪終 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)
				土壤凍結深 (cm)	積雪 (cm)			
本年	11.11	11.16	66	23	55	4.5	4.30	5.14
平年	11.6	12.14	64	24	47	4.2	4.24	5.6
比較	5	28	2	1	8	3	6	8

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) は減を示す

平成13年度 気象表

年	月	旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差
12	11	上旬	4.6	5.1	-0.5	10.3	10.7	-0.4	-1.2	-0.6	-0.6	2	26	-24	3	4.6	-1.6	44.3	52.2	-7.9
		中旬	-0.4	2.7	-3.1	4.1	7.7	-3.6	-4.9	-2.4	-2.5	36	29	7	7	4.3	2.7	38.6	45.0	-6.4
		下旬	-2.8	1.2	-4.0	2.3	6.1	-3.8	-7.9	-3.8	-4.1	17	36	-19	5	5.1	-0.1	60.6	44.7	15.9
	12	上旬	-4.9	-1.2	-3.7	0.7	3.5	-2.8	-10.4	-5.8	-4.6	4	26	-22	4	4.2	-0.2	40.6	42.6	-2.0
		中旬	-7.5	-4.6	-2.9	-2.4	0.8	-3.2	-12.5	-9.9	-2.6	29	13	16	4	3.6	0.4	57.6	50.2	7.4
		下旬	-7.5	-4.6	-2.9	-1.2	0.4	-1.6	-13.7	-9.5	-4.2	61	24	37	6	5.6	0.4	48.8	50.4	-1.6
13	1	上旬	-6.1	-6.3	0.2	-2.3	-0.9	-1.4	-9.9	-11.7	1.8	25	14	11	3	4.5	-1.5	34.3	46.1	-11.8
		中旬	-12.0	-6.9	-5.1	-5.6	-1.4	-4.2	-18.3	-12.5	-5.8	2	19	-17	2	4.5	-2.5	62.4	43.6	18.8
		下旬	-10.6	-8.2	-2.4	-3.9	-2.1	-1.8	-17.2	-14.2	-3.0	4	16	-12	3	4.9	-1.9	65.4	57.0	8.4
	2	上旬	-12.0	-8.7	-3.3	-5.1	-2.5	-2.6	-18.8	-14.9	-3.9	13	7	6	4	3.4	0.6	59.0	58.8	0.2
		中旬	-15.7	-7.4	-8.3	-6.9	-1.5	-5.4	-24.4	-13.3	-11.1	1	13	-12	1	3.8	-2.8	66.9	56.1	10.8
		下旬	-7.8	-6.5	-1.3	-1.9	-0.8	-1.1	-13.6	-12.2	-1.4	3	14	-11	2	2.5	-0.5	41.7	48.0	-6.3
	3	上旬	-7.6	-5.5	-2.1	-2.2	0.0	-2.2	-12.9	-10.9	-2.0	34	10	24	7	3.9	3.1	60.6	62.0	-1.4
		中旬	-5.5	-3.3	-2.2	0.6	1.5	-0.9	-11.6	-8.1	-3.5	8	11	-3	3	4.2	-1.2	66.9	56.4	10.5
		下旬	-0.2	-1.5	1.3	3.3	3.4	-0.1	-3.7	-6.2	2.5	43	34	9	8	4.3	3.7	42.2	63.0	-20.8
	4	上旬	2.6	1.8	0.8	7.9	6.2	1.7	-2.7	-2.8	0.1	3	27	-24	4	5.2	-1.2	48.6	49.6	-1.0
		中旬	7.7	3.3	4.4	13.9	7.8	6.1	1.5	-1.4	2.9	26	31	-5	7	5.2	1.8	57.2	44.6	12.6
		下旬	4.8	6.0	-1.2	10.9	11.5	-0.6	-1.4	0.5	-1.9	1	32	-31	1	5.1	-4.1	51.6	50.1	1.5
	5	上旬	3.7	7.0	-3.3	6.7	12.5	-5.8	0.7	1.5	-0.8	31	43	-12	5	4.9	0.1	18.2	47.5	-29.3
		中旬	11.3	8.7	2.6	18.0	13.8	4.2	4.6	3.5	1.1	10	41	-31	7	5.2	1.8	59.8	41.8	18.0

備考)データはアメダス観測値(中標津). 平年値は前10ヵ年平均値.

当场作況

1.とうもろこし

作況： -

事 由

播種期は「ワセホマレ」、「ヒノデワセ」とともに5月15日で、平年と同日であった。

品 種 名	播種期（月日）		
	本年	平年	比較
ワセホマレ	5.15	5.15	0
ヒノデワセ	5.15	5.15	0

注1)「ワセホマレ」の平年値は前7カ年のうち平成6および10年を除く5ヶ年平均値。

2)「ヒノデワセ」の平年値は前7カ年のうち平成7および10年を除く5ヶ年平均値。

2.てんさい

作況：平年並

事 由

播種は平年と同日の3月30日に行った。移植は平年より1日遅い5月15日に行った。

5月20日の草丈は4.9cmで平年より1.2cm低く、葉数は3.3枚で平年より0.1枚多い。

目下の作況は平年並である。

品 種 名	播種期（月日）			移植期（月日）			草丈(cm)			葉数（枚）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
モノホマレ	3.30	3.30	0	5.15	5.14	1	4.9	6.1	1.2	3.3	3.2	0.1

注1) 平年値は前7カ年のうち平成6および10年を除く5ヶ年平均値。

2) は減を示す

3. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播)

作況：1番草 やや不良

事由

萌芽期は、チモシーが平年並、アカクローバが萌芽期直前の低温及び寡照により平年より2から5日遅かった。冬損の程度は、両草種とも中程度と平年よりやや高かった。5月20日現在の草丈は、チモシーは平年並かやや低く、アカクローバは3年目で平年より低かった。

本年はチモシーで凍害及び雪腐病による枯死茎が、また、アカクローバでは凍害による枯死株が多く発生した。このため、草丈はほぼ平年並みであったが、地上部の回復は十分とはいえない。したがって、目下の作況はやや不良と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノサップ」 2年目	TY	4.27	4.27	0	3.0	1.1	1.9	32	30	2
	RC	4.26	4.21	5	1.5	1.4	0.1	20	18	2
「ノサップ」 3年目	TY	4.27	4.27	0	2.0	1.1	0.9	36	36	0
	RC	4.26	4.24	2	3.0	1.5	1.5	17	20	3
「センポク」 3年目	TY	4.28	4.28	0	2.0	1.1	0.9	31	37	6
	RC	4.26	4.21	5	3.5	1.5	2.0	17	22	5

注1) TY：チモシー、RC：アカクローバ

2) 平年値

「センポク」：3年目草地は平成7年および8年を除く5か年平均値

「ノサップ」：2年目草地は平成8年および12年を除く5か年平均

3年目草地は平成7年および8年を除く5か年平均値

3) は減を示す

(2)放牧型(オーチャードグラス・ラジノクローバ混播)

作況：1番草 平年並

事由

萌芽期は、オーチャードグラスが4月27日で平年並、ラジノクローバが4月24日で平年より3日前後遅かった。オーチャードグラスに雪腐大粒菌核病が発生したが、冬損程度としては平年並であった。また、ラジノクローバに凍害が発生し、その程度は平年よりやや高かった。

5月20日現在の草丈は、オーチャードグラスが平年よりやや高く、ラジノクローバが平年並みであった。

ラジノクローバの萌芽期が凍害や低温のためやや遅れたものの、5月中旬以降の降雨と高温により、その後の生育は両草種とも順調である。

したがって、目下の作況は平年並と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「オカミドリ」 2年目	OG	4.27	4.28	1	2.0	2.4	0.4	27	23	4
	LC	4.24	4.24	0	1.5	2.0	1.5	15	12	3
「キタミドリ」 3年目	OG	4.27	4.26	1	2.0	2.1	0.1	26	23	3
	LC	4.24	4.21	3	3.0	2.1	0.9	11	12	1
「オカミドリ」 3年目	OG	4.27	4.26	1	2.0	2.0	0.0	29	23	6
	LC	4.24	4.20	4	3.0	2.1	0.9	12	12	0

注1) OG：オーチャードグラス、LC：ラジノクローバ

2) 平年値

「キタミドリ」：3年目草地は平成9年および11年を除く5か年平均値

「オカミドリ」：2年目草地は平成7年および8年を除く5か年平均値

3年目草地は平成9年および11年を除く5か年平均値

3) は減を示す

平成13年度作況調査供試作物、品種および耕種概要

供試作物 および 品種名	1区 面積 (m ²)	施肥量 (kg/10a)						栽植密度		
		堆肥	炭加	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	畦幅 (cm)	株間 (cm)	播種量・播種株数
1. サイレージ用 とうもろこし 「ワセホマレ」 「ヒノデワセ」	28	4,000	150	8+4	20	8+4	2.6	70	25	5,714 本/m ²
	28							70	20	7,143 本/m ²
2. てんさい 「モノホマレ」	55	4,000	100	12	20	13	3	55	22.5	8,080 株/10a
3. 牧 草		3,000	300	7	24	15	9	25	(TY、RC交互条播)	TY: 800g/10a RC: 800g/10a
(1) 採草型 TY:「センホク」 RC:「サップ」	27			(1年目)						
	27	(2・3年目)								
(2) 放牧型 OG:「オカミドリ」 LC:「カリフォルニアラジノ」	27					-	散混播			
	27							OG:1,500g/10a LC: 300g/10a		

注) 輪作体系

- 1) 牧草1年目 - 牧草2年目 - 牧草3年目 - とうもろこし1年目
- とうもろこし2年目(地均し) - てんさい
- 2) 牧草は2・3年目草地を調査。採草型は年2回、放牧型は5回(各月1日)の刈取り。
- 3) TY: チモシー、RC: アカクロバ、OG: オーチャードグラス、LC: ラジノクロバ